

## 雪害対策について

**質問** 近年、全国的に記録的な降雪による被害が多く見られる。雪国では住民も心得ているが、本市を含む関東から南西の地域では、様々な部分でまだまだ意識が低いと感じる。降雪時の諸課題をどう捉えているか。

**市長** 本市では、平成26年の大雪を教訓に大雪対応マニュアルを作成

し、雪害対策に努めている。大雪時の除雪作業については課題もあるが、引き続き市民にも自宅等周辺の除雪等で助力をお願いしたい。今後も市民や建設防災協力会、関係機関と連携して雪害対策に努めたい。

**質問** 雪害対策として、事前対策を啓発することについて所見を伺う。

また、大雪対応マニュアルの内容を周知する必要性について考えを伺う。

**総務部長** 雪に対する事前の備え等の周知は必要だ。大雪対応マニュアルでも自助・共助の部分を書き記した。安全・安心まちづくりだより「あんまち」やホームページ等の活用のほか、出前講座等で啓発したい。

公明党  
青木 健 議員



▲市内の積雪の様子（平成30年1月22日撮影）

## 新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」について

**質問** スタートして約1年が経過した総合事業の基本的な考え方と状況、見えてきた課題等について伺う。

**市長** 総合事業は、地域の実情に応じ多様な主体が参画し、多様なサービスの充実で地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者等の介護予防と日常生活の効果的・効率的支

援を目指すもの。今年1月現在の利用者は、国基準の訪問型サービス6人、通所型サービス104人。また本市の独自基準訪問型サービスは73人となっている。サービスへの多様な担い手の参加を促し、支え合い体制づくりを推進することが重要である。

### 本市におけるいじめの状況について

**質問** 本市のいじめについてはどのような状況であるのか伺う。

**教育長** 各事案で学校が保護者と連携し指導しており、いずれも解消または解消に向かっている。いじめ防止のための取り組みを今後も丁寧かつ確実に推進していく。

正和会  
佐藤 弘治 議員



## 新公会計制度実施に伴う使用料、手数料等改定の検討状況について

**質問** 新公会計制度導入に際して、コスト計算を重視し、使用料・手数料の見直しを行うと説明があった。現在の検討状況とその方向性は。

**市長** 新公会計制度導入で、減価償却費や引当金等を含めたフルコストが各施設や事業ごとに算出可能になった。使用料・手数料等の適正化

を図るべく、使用料・手数料等受益者負担適正化方針の原案を作成した。使用料・手数料等の見直しを実施または新たに設定する場合、負担の公平性と料金設定の合理性を図るため、原価を基とした料金計算を行い、定期的に見直す。改定の必要があれば平成31年度予算に反映させたい。

### 待機児童対策について

**質問** 待機児童対策の現状と今後の対策について伺う。

**市長** 既存施設を拡充して対応中。保育所の余裕空間の活用や市外認証保育所の保育料補助の充実等で受け皿を増やし、待機児童をゼロとした。

正和会  
大野 聡 議員



◀「福生市の財務諸表」(冊子)

## 町会・自治会の加入率維持、向上へ向けた今後の対策について

**質問** 現在、町会・自治会のご尽力だけでは加入率低下を押し止めることに限界があり、今こそ市としても全庁的な取り組みを行わなければならない時だと思うが、所見を伺う。

**市長** 加入率を取り巻く環境は非常に厳しく何らかの方策を講じる必要性は認識している。今後、町会長

協議会から市へ要望等が出されるようなので、踏まえた上、検討したい。

**質問** まずは、高齢化している現会員の定着を図るため、組長・隣組長の負担軽減策が必要で、市で集める募金総額の9割前後を担っている年4回の集金業務がある募金等の見直しが必要だと思うが、市の所見を

伺う。また、回覧配布やポスター掲示依頼の改善状況について伺う。

**生活環境部長** 募金等の集金の負担軽減については、今後、担当部署と調整していきたい。また、回覧配布やポスター掲示依頼については、協働推進課が依頼事項を精査し、負担軽減に努めている。

正和会  
末次 和夫 議員



▲町会長協議会総会の様子

## 中学校給食の実施までの経緯等について

**質問** 市長の英断で、平成29年9月の新学校給食センター運営開始に伴い、中学校の完全給食が実施された。実施に至る経緯等について伺う。

**教育長** 昭和50年に中学校完全給食の請願書が出され、その後中学校給食審議会等の協議を経て、平成8年にはデリバリーランチを実施した

が14年に廃止。16年からミルク給食に加えランチルーム方式を実施した。25年には災害時対応施設整備のめどが立ち、中学校完全給食実施を26年2月に決定。29年9月に開始した。

### 大雪に対する市の対応について

**質問** 本市では、大雪対策マニ

ュアルを作成し対応しているが、今年1月22日の大雪の際の対応を伺う。

**市長** 担当職員が終日警戒態勢をとり、情報収集に努めるとともに、翌23日深夜3時から、建設防災協力会の協力も得て除雪作業を開始した。今後も全力で大雪対策に努める。引き続き理解と協力をお願いしたい。

正和会  
田村 昌巳 議員



▲学校給食用配送車（福生市防災食育センターにて）

## 若者の声を市政に活かすことについて

**質問** まちづくりを進める上で、若者の声を聴き、活かすことが重要だ。第5期総合計画策定へ準備が始まり、市民へのアンケート調査を実施したと聞かすが、そのような視点があったのか。また、若者の声を市政に活かすことについて所見を伺う。

**市長** 第5期総合計画策定に向け、

18歳以上の市民3千人を対象に意識調査を実施した。これからのまちづくりに若い力は当然必要であり、若者の意識や感覚を計画に反映させることも考えていく。今年2月には、若手職員を対象に参加者同士気軽に自由に対話できるワールドカフェを開催した。30年度は18歳以上の市民

を対象に開催予定で、意見を総合計画に反映させる。

### 若者議会等の設置について

**質問** まちづくりに若者の声を活かす取り組みとして有効だが所見は。

**市長** 若者の意見は大変重要だが、現時点では設置は考えていない。

生活者ネットワーク  
三原 智子 議員



▲市職員によるワールドカフェの様子